

きいて・めもして・こたえよう

ホウセンカの みず 水やり とうばん 当番

なまえ
名前

聞くめあて

「とうばん当番の しごと仕事の じゅんばん順番」を、ばんごう番号をつけてメモしましょう。

①

②

③

④

⑤

放送が終わったら、開いて問題に答えましょう。

やまおり

(1) はじめに、土の様子を どうやって たしかめますか。あう ものに ○を つけましょう。
ア 指で さわって
イ においを かいで
ウ なめて

(2) 水は、どこに やりますか。花や 葉ではなく、どこですか。

(3) まわりの 草を ぬくのは、なぜですか。あう ものに ○を つけましょう。
ア えいようが とられるから
イ 見た目が 悪いから
ウ 虫が 来るから

(4) 気づいた ことは、どこに 書いて つたえますか。

すすめ方

- ① 中央の点線で山折りにして、「めも」の面だけを表にする（問題を先に見せない）。
- ② この放送文を先生が読む（または用意した音声流す）。読む回数：2回。聞きながらメモを取らせる。
- ③ 放送が終わったらプリントを開き、メモを見ながら問題に答えさせる。

放送文

理科で 育てて いる ハウセンカの、水やり当番の 仕事を 説明します。順番どおりに やりましょう。

まず、朝 学校に 来たら、土の 様子を 指で さわって たしかめます。土が かわいて いたら、水を やります。

次に、じょうろで、ねもとに そっと 水を やります。花や 葉に 水を かけると、いたむ ことが あるので 気をつけます。

それから、まわりの 草を 見つけたら、ぬいて おきます。草が あると、ハウセンカの えいようが とられて しまうからです。

さいごに、気づいた ことを、当番ノートに 書いて、次の 当番に つたえます。

メモのれい

- ①土を 指で さわる（かわいてたら 水）
- ②ねもとに そっと（花・葉×）
- ③まわりの草を ぬく（えいよう）
- ④当番ノートに 書く→次の人へ

こたえと かいせつ

(1) ア（指で さわって）

「土の 様子を 指で さわって たしかめます」と 言って いました。

(2) ねもと

「ねもとに そっと 水を やります」の 部分です。花や 葉は いたみま

(3) ア

「草が あると、ハウセンカの えいようが とられて しまうからです」と 言って いました。

(4) 当番ノート

「当番ノートに 書いて、次の 当番に つたえます」の 部分です。